

出題の意図

大学院等（自然科学教育部）（4月入学・10月入学） 第（I）期募集
課程等（修士課程・博士課程・博士前期課程・博士後期課程）
専攻（土木建築学専攻建築学教育プログラム） 検査科目等（環境・設備）

試験の種別

- ・一般入試
- ・推薦入試
- ・外国人留学生入試
- ・社会人入試
- ・進学者選考

問1は建築環境工学および建築設備計画、問2は建築設備計画、問3～問5は建築環境工学の問題である。基礎的な用語や物理量を問う問題として問1を設け、環境・設備の各分野についての知識や計算方法を問う問題として問2～4を設けた。全体として分野毎に偏りがないように配分した。

問題の量や難易度については、大学院入学後に自身の専門分野について研究に取り組むに当たり、当然知っておくべき知識や計算方法を習得しているかを問うことを意図した。

- ・ 問1は、建築環境工学および建築設備計画学全般における、基本的な用語・物理量・計算方法などの基礎知識を問う問題である。
- ・ 問2は、建築設備計画学における、空調計画の基礎である空調負荷についての理解を問う問題である。
- ・ 問3は、都市の熱環境分野における、用語の解説を中心とした問題である。
- ・ 問4は、光環境分野における、基本的な照度計算について問う問題である。
- ・ 問5は、空気環境分野における、基本的な換気量計算について問う問題である。

以上